

「福祉×NFTアートによる仕事づくり」募集要項

一般財団法人たんぽぽの家
2024年5月24日

1. はじめに

障害のある人の表現をいかし、福祉×NFTで新しい仕事や文化をつくっていく団体を募集します。立ち上げにあたっては、Good Job! Digital Factoryが伴走します。

NFTアートの販売やオンラインコミュニティづくりを通して、障害のある人の新しい仕事づくりに取り組む団体のご応募をお待ちしています。

1) NFTについて

NFT(Non Fungeble Token)とはブロックチェーン技術を用いたデジタルデータの活用方法で、近年ではこの技術をアート作品に応用したNFTアートというジャンルが生まれています。NFTアートの世界では、アート作品をデジタルデータとして世界中に向けて発信や販売することはもちろん、例えばそのデータを会員証のように使い、コミュニティづくりに取り組むような事例も生まれてきています。

2)「Good Job! Digital Factory(グッドジョブデジタルファクトリー)」について

「アートとデジタルの力で、障害のある人とともに、社会に新しい仕事・文化をつくる」ことを目的に、NFTプロジェクト「Good Job! Digital Factory」を2023年4月から開始。NFTアート「グッドジョブさん」の制作・販売のほか、オンライン上のコミュニティづくりなど、新しい福祉のあり方を考える取り組みを続けています。

【プロジェクトのウェブサイト】

<https://nft.goodjobcenter.com/>



3) 今回の募集の目的

Good Job! Digital Factoryでは、実験的な取り組みをさらに広めていくべく、私たちの伴走支援のもと、NFTを用いたコミュニティづくりに取り組む団体を募集します。

そもそもブロックチェーンとは何かといった基礎的な知識から、NFTアートづくりのクリエイティブな部分、そして暗号資産を扱う際の実務的な課題まで、私たちの経験から得られたノウハウをもとに、ゼロからプロジェクトを立ち上げてみませんか。一緒にWeb3.0の福祉を考えましょう。

2. 募集概要

- ・主に「①NFTアートの発行・販売」「②コミュニティ運営」の2つに取り組めます。実施にあたり Good Job! Digital Factory がサポートします。
 - ・ブロックチェーン技術を専門とする企業や、NFTアートの取り組みを行ってきた実践者が外部アドバイザーとして参画し、専門的なサポートを受けることができます。
 - ・アドバイザーへの謝金や、NFTアートの制作費用、販売用ウェブサイトの制作費など、必要となる基本的な経費は一般財団法人たんぼぼの家が負担いたします。ただし、追加の費用が発生する場合は採択団体のご負担となる場合がございます。
 - ・NFTアートの販売を通じて発生した利益(売上金等)に関しては、採択団体の収入となります。
- *費用等の詳細は「10. サポート内容、費用に関して」をご覧ください。

3. 募集期間

2024年5月27日(月)～2024年6月30日(日)17時まで

4. 応募条件

障害のある人のアート活動を行っている福祉事業所や団体、障害のある人とデザインやクリエイティブな仕事づくりに関心のある福祉事業所や団体等

*社会福祉法人、医療法人、財団法人、NPO法人、社団法人、株式会社など、法人格の有無は問いません。
個人の応募はできませんのでご了承ください。

5. 採択団体数

① 一次審査 3団体

② 二次審査 1団体

*書類選考で3団体を選定し、その3団体と勉強会および面談を実施のうえ、1団体を採択いたします。
詳細は「6. 審査・選考の流れ」をご覧ください。

6. 審査・選考の流れ

1)一次審査(書類選考)

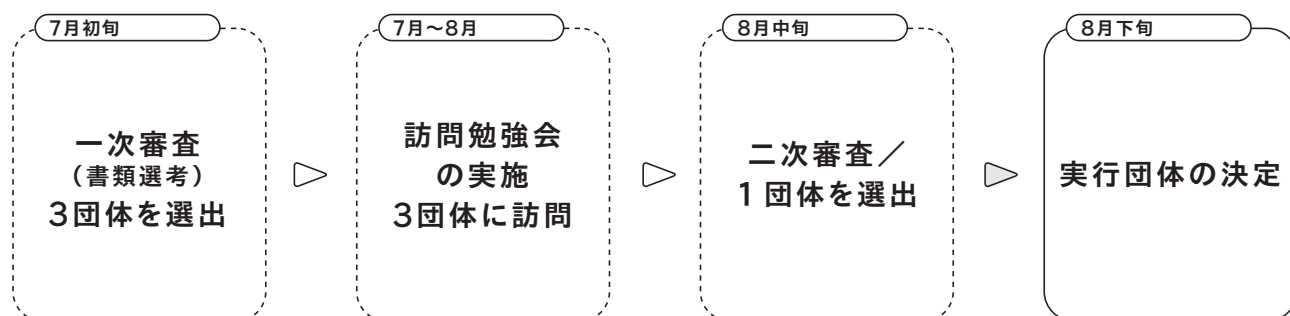
応募フォームより送信いただいた内容をもとに、事務局およびアドバイザーで審査を行い、3団体を選出いたします。

2)訪問勉強会の実施

選出された3団体のもとに事務局が訪問し、NFTや仮想通貨に関する基礎的な知識や、NFTアートを用いたプロジェクトの可能性について学ぶ勉強会を開催いたします。また、勉強会後には面談の時間を設け、応募団体がどのような取り組みを実施できるか、聞き取りを行います。

3)二次審査

勉強会および面談の結果をもとに、あらためて事務局およびアドバイザーで審査を行い、実行団体を1団体選出します。
*審査のポイント:実施体制などを含めた実現可能性、応募いただいたアイデアの先見性や独創性、今後の展開の可能性等を重視し判断いたします。



7. 応募方法

下記のエントリーフォームより応募ください。

<https://forms.gle/YwjAs7z7mtm7SNvC6>

※応募〆切:2024年6月30日(日)17:00まで



8. プロジェクトアドバイザー

- ・高瀬 俊明 たかせ・としあき / Toshi (NEORT 株式会社代表取締役)
- ・水嶋 輝元 みずしま・てるもと (株式会社日本総合研究所 創発戦略センター マネジャー)

9. スケジュール

- ・募集開始 5月27日(月)
- ・応募説明会 6月 3日(月)
- ・応募〆切 6月30日(日)
- ・一次審査 7月初旬 3団体を決定
- ・訪問勉強会 7月～8月
- ・二次審査 8月中旬 1団体を決定
- ・プロジェクト実施 9月～2025年1月

10. サポート内容、費用に関して

実行団体の NFT プロジェクトに関して下記の伴走支援を行います。

1) サポート内容

① 学習会～企画立案

プロジェクトの具体的なスタートに先立ち事務局が講師となり、NFTプロジェクトの先行事例や、福祉の領域でデジタルな取り組みを行う意義について学ぶ学習会を計4回開催します。特に後半の2回では採択団体とのディスカッションを重ね、実際にどのような内容でプロジェクトを進めていくのか、コンセプトや企画内容を協働で構想していきます。

② 隔週1回のオンラインミーティング

プロジェクトがスタートしてからは、隔週に1度のオンラインミーティングを定期的に行います。取り組みの進捗を確認するとともに、課題の共有や、アイデアの提案など、プロジェクトのリリースに向けたサポートを行います。

③ 広報、ウェブ構築等のサポート

プロジェクトが進み、SNSコミュニティやNFTアートのリリースを行う際には広報協力を行います。特にNFT販売のためのウェブサイトについては、事務局から基本的なフォーマットを提示したうえで、協働で構築していきます。

④ その他

ほか、技術的な疑問や制度上の問題が発生した場合は、随時、SNS・メール・電話等での相談を受け付けます。

2)費用に関して

下記サポートにかかる費用に関しては、原則として一般財団法人たんぼぼの家が負担します。

- ・勉強会や定期ミーティングにおける、たんぼぼの家の人件費、交通費
- ・アドバイザーの謝金、交通費
- ・NFTアートのディレクションのためのアーティスト・デザイナーの謝金
- ・NFTアート発行のための費用
- ・Webページ作成のための費用

上記にない費用が発生した場合、実行団体にご負担いただく場合がございます。

例：

- ・NFTアートの販売ウェブサイトに関して、事務局が提案した規模以上のものを構築したく、外部のウェブデザイナーなどに委託を行う場合
- ・施設での仮想通貨の取り扱いに関し、外部の会計事務所等のサポートが必要となった場合
- ・製作するNFTアートの内容や、販売の規模が予算を大幅に超える場合

11. 応募説明会について(オンライン)

下記の通り、オンラインでの説明会を開催します。ご希望の方は下記のフォームよりお申し込みください。開催日までにZoomのURLをお送りします。当日参加できない場合のため後日アーカイブを公開します。

日時：6月3日(月)18:00～19:00 ※申込み〆切：6月2日(日)

申し込みフォーム

<https://forms.gle/CstxC9vaHwJPu1b7A>



12. お問い合わせ

Good Job! Digital Factory 事務局

①

〒630-8044 奈良県奈良市六条西3-25-4
一般財団法人たんぼぼの家 内(担当:岡部、後安、大井)
Tel. 0742-43-7055 Fax. 0742-49-5501
Mail goodjob@popo.or.jp

②

〒639-0231 奈良県香芝市下田西2-8-1
Good Job! センター香芝 内(担当:小林、安部、森下)
Tel. 0745-44-8229 Fax. 0745-44-8230
Mail goodjob@popo.or.jp